

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5280 URL <http://www.yoshicon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田立志 (TEL) 054-205-6363
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 吉田尚洋
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,701	1.4	210	150.5	202	113.3	130	136.5
26年3月期第1四半期	2,663	14.3	84	△49.9	94	△40.4	55	△42.2

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 141百万円(158.6%) 26年3月期第1四半期 54百万円(△40.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	17.73	—
26年3月期第1四半期	7.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	20,381	11,136	54.6
26年3月期	20,370	11,164	54.8

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 11,133百万円 26年3月期 11,161百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	16.50	16.50
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

連結業績予想に関する序文

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,300	13.3	850	18.2	820	14.7	500	18.4	67.47
通期	22,000	17.3	2,500	8.2	2,450	6.8	1,500	26.7	202.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	8,030,248株	26年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	701,062株	26年3月期	651,362株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	7,359,311株	26年3月期1Q	7,416,813株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前年度から続く政府・日本銀行による各種経済政策・金融政策に支えられ、設備投資の持ち直しや企業収益・雇用環境の改善が見られ緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、消費税率の引き上げに伴う景気反動懸念もあり、景気の先行きは依然として予断を許さない状況が続いております。

当社グループが属する不動産業界では、消費税率の引き上げに伴う反動減があったものの、金融緩和や低金利などを背景に住宅取得意欲は底堅く、企業の設備投資も持ち直し傾向にあります。このような環境下において、当社グループの不動産事業分野では、分譲マンションや分譲宅地などを積極的に販売するとともに、企業誘致活動を強力に推進してまいりました。

また、建設土木業界におきましては、減少し続ける公共事業により厳しい受注競争下にあります。インフラ事業分野では、人員不足の影響で増加している建築部材の受注活動を強化するとともに、不動産事業分野との連携強化により受注量の確保を実現すべく活動してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は27億1百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業利益は2億10百万円（前年同四半期比150.5%増）、経常利益は2億2百万円（前年同四半期比113.3%増）、四半期純利益は1億30百万円（前年同四半期比136.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、当第1四半期連結累計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は変更後の区分に基づいております。詳細は、「3. 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」をご参照ください。

①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、平成26年6月完成の分譲マンションや在庫分譲マンションの引渡しを行いました。これら在庫物件や新規分譲マンションの広告宣伝費の発生により、増収減益となりました。

この結果、売上高は6億41百万円（前年同四半期比5.2%増）、セグメント利益(営業利益)は21百万円（前年同四半期比21.7%減）となりました。

②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、菊川市内などの商業施設用地や静岡市内などの宅地分譲用地の引渡しが行われ、大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は5億56百万円（前年同四半期比70.2%増）、セグメント利益(営業利益)は1億82百万円（前年同四半期は6百万円のセグメント利益）となりました。

③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、浜松市及び沼津市の賃貸収益物件の取得等により増収となったものの、これら収益物件取得に係る管理費負担の増加により減益となりました。

この結果、売上高は4億46百万円（前年同四半期比20.5%増）、セグメント利益(営業利益)は1億2百万円（前年同四半期比7.0%減）となりました。

④インフラ事業

インフラ事業におきましては、積極的な受注活動により建築部材の売上高は増加しましたが、減少傾向の土木部材の売上高を補充するところまでには至らず減収減益となりました。

この結果、売上高は9億84百万円（前年同四半期比23.3%減）、セグメント損失(営業損失)は19百万円（前年同四半期は8百万円セグメント損失）となりました。

⑤その他

飲食事業などの売上高はほぼ前期並みとなったものの、販管費の負担増により増収減益となりました。

この結果、売上高は72百万円（前年同四半期比0.4%増）、セグメント利益(営業利益)は17百万円（前年同四半期比7.5%減）となりました。

なお、記載金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は203億81百万円（前連結会計年度比0.1%増）となりました。

流動資産は、商品及び製品や未成工事支出金が増加したものの、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことにより、146億10百万円（前連結会計年度比1.3%減）となりました。固定資産は、投資その他の資産の増加などにより、57億71百万円（前連結会計年度比3.6%増）となりました。

(負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金や未払法人税等が減少したものの、短期借入金が増加したため、60億46百万円（前連結会計年度比2.5%増）となりました。固定負債は、長期借入金の減少などにより、31億98百万円（前連結会計年度比3.2%減）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は111億36百万円（前連結会計年度比0.3%減）となりました。純資産の減少の主な要因は、配当金の支払などによるものであります。

(自己資本比率)

当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は54.6%（前連結会計年度比0.2ポイント減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年3月期の業績予想について、現時点では、平成26年4月30日公表の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,944,883	1,590,566
受取手形及び売掛金	1,017,424	781,099
商品及び製品	585,862	665,455
仕掛品	6,077	6,077
原材料及び貯蔵品	40,742	37,869
販売用不動産	10,769,820	10,998,807
未成工事支出金	47,410	143,799
その他	396,843	394,875
貸倒引当金	△10,600	△8,100
流動資産合計	14,798,465	14,610,451
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,456,080	1,453,492
土地	2,395,924	2,433,690
その他(純額)	1,177,993	1,141,426
有形固定資産合計	5,029,998	5,028,610
無形固定資産	51,068	50,050
投資その他の資産		
その他	550,341	751,504
貸倒引当金	△59,815	△58,806
投資その他の資産合計	490,526	692,698
固定資産合計	5,571,593	5,771,358
資産合計	20,370,058	20,381,810
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,128,160	1,407,143
短期借入金	1,891,850	3,293,551
1年内返済予定の長期借入金	381,402	364,695
未払法人税等	662,342	40,323
賞与引当金	48,946	22,209
役員賞与引当金	60,000	—
その他	727,184	918,496
流動負債合計	5,899,885	6,046,419
固定負債		
長期借入金	2,390,970	2,304,969
資産除去債務	15,167	15,258
その他	899,307	878,587
固定負債合計	3,305,444	3,198,815
負債合計	9,205,330	9,245,234

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,406,520	3,406,520
利益剰余金	7,884,347	7,893,087
自己株式	△240,272	△287,989
株主資本合計	11,150,594	11,111,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,256	30,122
繰延ヘッジ損益	△8,229	△8,516
その他の包括利益累計額合計	11,026	21,605
少数株主持分	3,106	3,351
純資産合計	11,164,727	11,136,575
負債純資産合計	20,370,058	20,381,810

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,663,195	2,701,081
売上原価	2,128,859	1,968,181
売上総利益	534,335	732,900
販売費及び一般管理費	450,110	521,929
営業利益	84,224	210,970
営業外収益		
受取利息	724	206
受取配当金	2,744	2,916
有価証券評価益	14,150	—
仕入割引	5,230	5,437
不動産取得税還付金	282	4,804
貸倒引当金戻入額	402	70
受取手数料	2,018	1,334
その他	5,477	5,888
営業外収益合計	31,029	20,658
営業外費用		
支払利息	19,503	13,508
投資有価証券評価損	—	14,920
その他	842	762
営業外費用合計	20,345	29,190
経常利益	94,909	202,438
特別利益		
固定資産売却益	279	909
特別利益合計	279	909
税金等調整前四半期純利益	95,188	203,348
法人税、住民税及び事業税	18,759	41,016
法人税等調整額	21,089	31,594
法人税等合計	39,849	72,610
少数株主損益調整前四半期純利益	55,339	130,737
少数株主利益	167	245
四半期純利益	55,172	130,492

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	55,339	130,737
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,223	10,865
繰延ヘッジ損益	5,535	△287
その他の包括利益合計	△688	10,578
四半期包括利益	54,650	141,316
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,483	141,070
少数株主に係る四半期包括利益	167	245

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	インフラ事 業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	610,428	326,647	370,633	1,283,635	2,591,345	71,849	2,663,195
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	12,248	—	12,248	69,150	81,398
計	610,428	326,647	382,881	1,283,635	2,603,593	141,000	2,744,593
セグメント利益又は損失	27,509	6,626	110,728	△8,279	136,585	18,871	155,456

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	136,585
「その他」の区分の利益	18,871
セグメント間取引消去	386
全社費用(注)	△71,618
四半期連結損益計算書の営業利益	84,224

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	インフラ事 業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	641,908	556,063	446,664	984,334	2,628,971	72,110	2,701,081
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	7,173	—	7,173	73,460	80,634
計	641,908	556,063	453,838	984,334	2,636,145	145,570	2,781,716
セグメント利益又は損失	21,550	182,555	102,948	△19,871	287,183	17,454	304,638

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	287,183
「その他」の区分の利益	17,454
セグメント間取引消去	1,067
全社費用(注)	△94,734
四半期連結損益計算書の営業利益	210,970

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

当社における経営方針並びに組織管理体制の見直しに伴い、当連結会計年度より「環境事業」を「インフラ事業」に、「賃貸・管理事業」を「賃貸・管理等事業」に報告セグメントの名称を変更しております。

また、有効な土地活用の一環として取り組んでいる自社売電事業について、セグメント区分を「インフラ事業」から「賃貸・管理等事業」に変更しており、前連結会計年度のセグメント情報は変更後の区分方法に基づき作成しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。